

ギカイダー



No. 74

令和5年9月議会号

2023年11月

ひおき市議会だより 主な内容

P2 **特集** 議会の流れ

P4 補正予算

P6 一般質問

P14 決算審査

P16 議員と語る会

12月議会日程

過去の
市議会だよりは
こちら



01 市長が議会を招集します。
議会は3・6・9・12月に開かれます。



02 議会運営委員会
議長が招集し、議案を諮問します。
委員長は審査結果を議長へ答申します。

03 本会議
議案等を予算・決算審査特別委員会に付託します。
陳情や請願については、各常任委員会へ付託されます。

総務企画常任委員会

税務・財政管理・行政や政策企画・商工観光・地域づくり・消防・防災関係に関する予算等の審査を行っています。

文教厚生常任委員会

市民福祉・衛生・小中学校等教育関係に関する予算等の審査を行っています。

産業建設常任委員会

道路・上下水道インフラ・農業農地・土木・建設等に関する予算等の審査を行っています。

市民の声を届けるために

議会(*)は、市民の安心安全・備・災害復旧・消防防災・その予算や議案・陳情・請願に審査を行い、採決を行って福祉・教育・インフラ整備の他さまざまな案件について市民の立場で慎重にいます。



※議会については、憲法に規定されています(要約)。
第92条 地方公共団体の組織・運営に関する事項を法律で定める。
第93条 地方公共団体に議会を設置し、議会の議員は、市民が直接選挙する。

07 最終本会議
議員により議案を採決します。



06 予算審査・決算認定審査特別委員会
分科会審査の経過と結果の報告を行い、その後、質疑、討論を行います。また、議案ごとに採決を行い、最終本会議に上程します。

05 一般質問
各議員は、発言時間は30分で、市長へ、1問1答方式で質問を行います。



04 分科会審査
予算・決算審査は、各分科会で審査します。





9月 補正予算

保育環境の充実や 所要の予算

～ 12億5954万3千円を追加し、

電力・ガス・食料品等
価格高騰重点支援
交付金

1813万円

障がい者施設や老人福祉施設、
病院、診療所等を支援

保育所等施設整備・
改修支援事業

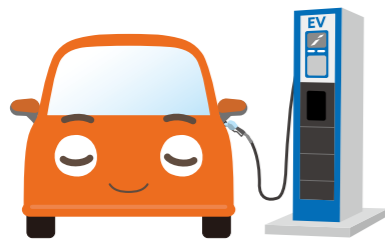
1億7660万円



保育環境の充実を支援

本庁舎電気自動車等
充電設備設置

939万円



脱炭素社会を実現するため、
順次公用車を電気自動車に更新

農道等施設整備事業

2730万円

農道や集落道の舗装や用排水路等
整備を追加支援

公園管理費

3461万円

地域の要望に対応するため追加して支援

市道等の整備など、 を編成

総額318億3141万3千円に～



専決処分とは、地方
公共団体の長が議会
を開かずに議決すべき
事案を処理すること

農業次世代人材投資事業

900万円



新規就農者の農業用資機材整備を支援

専決処分 災害復旧費

7669万円



7月の大雨災害に対する災害復旧費

農地農業用施設や
公共土木施設の災害復旧

1億8210万円

6月から8月に起きた大雨災害等に
対応

一般道路整備事業

8200万円

地域の要望に対応するため追加して支援

地域介護・福祉空間整備等
施設整備交付金

773万円



老人福祉施設の非常用自家発電
設備設置を支援

◆令和5年度 一般会計・特別会計（補正予算）賛否表
（予算額は1万円未満切り捨て）

会計名	補正予算額	結果	
一般会計補正予算(第4号)	7669万円	全会一致で可決	
一般会計補正予算(第5号)	11億8284万円		
特別会計	国民健康保険		1億7067万円
	国民宿舎事業		75万円
	健康交流館事業		99万円
	温泉給湯事業		82万円
	介護保険		3億870万円
	後期高齢者医療		253万円

◆公営企業会計（水道事業・下水道事業）

水道	水道事業収益的収入	▲41万円	全会一致で可決
	水道事業収益的支出	92万円	
下水道	下水道事業収益的収入	0万円	全会一致で可決
	下水道事業収益的支出	192万円	

実際、教室に参加する児童が少ないことから、今回、試行的に設置し、利用しやすい環境を整える。

問 住宅管理費の補償、補てんの内容は。

答 住宅の長寿命化計画に基づいて、今後、用途廃止をする予定の住宅に居住されている12戸の移転費用である。

問 農地災害で、国の補助対象になれば、個人の負担は軽減されるのか。

答 事業費から補助金を控除し、残りの90%以内を市が負担、残り約10%が個人の負担になる。

問 保育所等施設整備・改修費支援の事業内容は。

答 一つは、利用定員40名の新たな施設整備で、あとは、既存の建物を改修し、保育環境を整備しようとするもので、いずれも国の補助事業になる。

問 ふれあい教室東市来分室の設置とあるが、どこに設置するのか。

答 それと、ふれあい教室の登録状況、設置する目的は何か。

答 東市来図書館に設置する予定で、登録状況は、昨年度が26人、今年度が14人である。

問 電気自動車等充電設備の設置は、本庁のみの計画か。

答 今回は本庁のみの計画だが、今後、公用車を電気自動車に更新する予定であることから、支所も含め広げていく計画である。

問 債務負担行為でリサイクルプラザ整備運営業務が計画されているが、その概要は。

答 鹿児島市にある既存の施設を解体することから、それに変わる施設を民設民営方式で整備する計画で、令和7年度施設を建設し、施設の竣工から20年間運営するために必要な債務負担を計上した。

問 保育所等施設整備・改修費支援の事業内容は。

答 一つは、利用定員40名の新たな施設整備で、あとは、既存の建物を改修し、保育環境を整備しようとするもので、いずれも国の補助事業になる。

補正予算に対する主な質疑

一般質問

明日を論戦!

一般質問とは、議員全員が年4回の議会定例会において、市政全般について問いながら、政策提案を行うものです。

文章は本人の責任のもと掲載しています。

QRコードより、同日に行われた質問者全員の動画をご覧いただけます。



**令和5年度採用職員
の総数と男女別数は
総数20人で男性8人
・女性12人**

山口 政夫
議員

問 今後の女性消防吏員の採用は。
答 今後採用が必要であると考えます。
問 今後の職員採用や、課長職以上の管理職への女性登用の基準は。
答 新規採用は、成績主義の原則に基づき採用し、管理職の登用は、重要な意思決定の場に多様な人材が求められる中で個性と能力を十分に発揮できる職員を登用していく。

**条例公民館の所管を
社会教育課へ移管を
「協働のまちづくり
委員会」で今後検討**

問 地区振興計画終了の詳細な説明を。
答 合併特例債の発行期限が令和7年度となり、地域づくり推進基金への積立が困難となることから、「協働のまちづくり推進委員会」で検討していただいた。
問 6年度からの交付金の財源と、いつまで続けるのか。
答 財源は主に過疎債を当てる。
問 地区自治公民館活性化事業交付金制度は、今後「協働のまちづくり推進委員会」で議論する。
問 館長・支援員・主任の報酬総額は。
答 館長・936万円



令和5年度職員辞令交付式・男性8人・女性12人

問 地区公民館職員の体制はいつからか。
答 職員体制は、「協働のまちづくり推進委員会」で検討し、任期の令和6年8月までに答申を受け、方針は決定する。

問 新支援員制度の構築は、令和8年度からの施行を目標に考えている。



下園 和己
議員



動画はコチラ

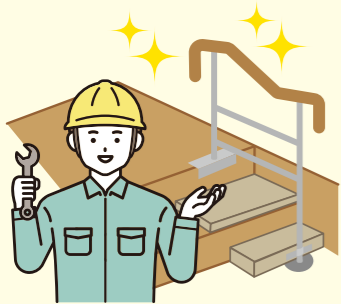
**介護保険の住宅改修
で最近の支給実績は
令和元年度以降770
件、5089万円**

問 令和元年度からの支給件数と金額は。
答 元年度203件1339万円、2年度222件1468万円、3年度186件1173万円、4年度159件1109万円支給した。

問 令和元年度から除いた額が戻る償還払いに関して、令和元年度以降民生委員等から要望は届いていないか。
答 今年の5月に民生委員と行政相談員から、償還払いは一時的に経済的な負担が生じ、住宅改修を諦めた人もいたので、利用者が自己負担割合のみを事業者に支払い、残金は日置市が後で事業者に支払う、受領委任払いができないかとの要望があった。

問 令和6年度は、介護保険事業計画や利用ガイドの更新時期で、この機に利用者が経済的な心配をしなくて済む受領委任払いを是非導入すべきと思うがどうか。
答 経済的な負担が大きいと考える。

問 令和6年度は、介護保険事業計画や利用ガイドの更新時期で、この機に利用者が経済的な心配をしなくて済む受領委任払いを是非導入すべきと思うがどうか。
答 次年度からの導入に向けて取り組みたい。



住宅改修で安全な生活を



佐多 申至
議員



動画はコチラ

**特別支援教育の意義
・重要性の見解は
個々の特性理解と共
生社会の基盤づくり**

問 特別支援教育の意義・重要性をどう見解しているのか。
答 障がいのある無や個々の特性を理解し、様々な人々が生き生きと活動できる共生社会の基盤づくりであると考えている。
問 特別支援学級の多様な子どもたちへの学習指導や支援体制は、どのように合理的配慮がなされているのか。
答 特別支援学級での指導は、個人差は

あるが、週時数の半分以上としている。学習面では音への対応に、イヤーマフの装着や書き写しへの対応に、タブレットやマス目の大きなノートを活用するなど支援を行っている。生活面では、個々に対応する空間・教室の確保、また自立活動にソーシャルスキルトレーニング（SST）等を行っている。

**本市独自の特別支援
教育支援員の増員を
今後増員を検討する
必要があると考える**

問 特別支援教育の今後の在り方についてどう考えているか。
答 本人や保護者の思いや願いに十分寄り添いながら、可能



みんなで作る共生社会

問 特別支援教育支援員を増やすべきでは。
答 教育支援員は、通常学級において、支援が必要な児童生徒の支援を行っているが、今後増員について検討する必要があると考える。

問 多様な児童生徒が年々増えている。特別支援教育支援員を増やすべきでは。
答 教育支援員は、通常学級において、支援が必要な児童生徒の支援を行っているが、今後増員について検討する必要があると考える。

問 多様な児童生徒が年々増えている。特別支援教育支援員を増やすべきでは。
答 教育支援員は、通常学級において、支援が必要な児童生徒の支援を行っているが、今後増員について検討する必要があると考える。

問 多様な児童生徒が年々増えている。特別支援教育支援員を増やすべきでは。
答 教育支援員は、通常学級において、支援が必要な児童生徒の支援を行っているが、今後増員について検討する必要があると考える。

問 多様な児童生徒が年々増えている。特別支援教育支援員を増やすべきでは。
答 教育支援員は、通常学級において、支援が必要な児童生徒の支援を行っているが、今後増員について検討する必要があると考える。

問 多様な児童生徒が年々増えている。特別支援教育支援員を増やすべきでは。
答 教育支援員は、通常学級において、支援が必要な児童生徒の支援を行っているが、今後増員について検討する必要があると考える。



山口 初美 議員



動画はコチラ

新型コロナウイルスの後遺症の状況について問う 後遺症について広報啓発を求める

問 5類移行後も患者数が増加しており、保障がない中で、後遺症で苦しんでいても、病院に行くことをためらったり、相談できなかつたりすることがある。

答 市にも「味覚が戻らない」「咳が続いている」「倦怠感が取れない」などの相談が寄せられている。

市として情報収集を行っており、後遺症に関する相談先の医療機関の情報発信に取り組んでいる。

国に対しては市長会を通じ、後遺症についても十分な広報啓発を求めていく。

川内原発20年運転延長について問う 県民投票を求める声の表れ

問 川内原発の20年運転延長を問う「県民投票条例制定を求める署名」が県に8月7日に提出された。

答 全県で50290筆、うち日置市は2154筆であり、それぞれ法定数を大きく上回る数であった。

止めたか。川内原発の20年運転延長に対する県民投票を求める声の表れであると考えられる。

その他の質問

福島第一原発事故で発生した処理水の海洋放出について。県の設置した「洋上風力発電に関する研究会」について。



県民投票の流れ



是枝 みゆき 議員



動画はコチラ

伊集院の文化会館と総合体育館の今後は解体が前提となる

問 サウンディング型市場調査の対象は。

答 伊集院文化会館・伊集院総合体育館周辺と、吹上浜公園周辺の西エリア。

問 1208客席の伊集院文化会館は、県内でも3番目に大きなホールである。

答 大規模改修等、存続に向けて検討されなかったのか。

答 建物の老朽化が著しく、吊り天井の大規模改修等が必要な状況にある。建物の残存年数や

利用者の安全性を考慮し、公共施設個別施設計画において大規模改修が必要となった時点で、解体を検討するものと整理をしている。

問 東市来文化交流センターに機能移転すると示されているが、その考え方は。

答 稼働状況を参考に、機能移転できると考える。

問 同種施設の建て替えは大変難しく、市が主体となって建て替えることは考えていない。

問 子どもが健やかに成長できるまちづくりにおいて、文化会館の役割と考え方は。

答 情操を培い育てる非常に重要な役割があり、文化芸術に関する議論も同時に行う必要がある。

50億円を超える投資が見込まれる。廃止・存続以外の選択肢を多様に見たうえで、市民の意見も聞いていきたい。

文化会館使用の減免規定を設けないか 今後研究をしていきたい

問 教育機関や公益性の高い催しには、体育施設と同様に減免を講じられるように検討しないか。

答 市主催の催しは市が負担しているが、他市町村の例も参考にしていきたい。

その他の質問

紙おむつの支援を



オーケストラピットも備える 築45年の伊集院文化会館



福元 悟 議員



動画はコチラ

地区館事業の見直しについて

まちづくり推進委員会で検討していく

問 各地区館でヒヤリングを実施しているが、どのような意見、要望が上がっているか。

答 令和6年度からの地区館の職員体制や過疎地域の高齢化を要因とする担い手不足などの意見が出されている。

問 交付金見直しにおいて望ましい地区館事業は支援を続けてはどうか。

答 地域コミュニティの自立に向けた支援を行っていく。

問 当初の地区振興計画に盛り込まれた地域の課題やその解決はどのように評価しているか。

答 過去15年の実践を通して、ハード面の課題は一定の効果があった。

ソフト事業については、自治会との連携や活動に対する住民への周知など課題も残る。

問 各自治会に対して支援を行っていくとしていますが、どのような規模・方法になるのか。

答 自治会育成交付金による財政支援を行い、自治会担当職員や関係各課も関わり、人的支援を強化していく。

問 規模の大きい伊集院地区館は、現状では範囲が広すぎ



竹灯籠製作風景 伊集院地区公民館



重留 健朗 議員



動画はコチラ

市内のコロナ感染状況について

第5類移行後、減少傾向にある

問 コロナワクチンの秋接種が予定されているが、生後6ヶ月以上全ての人に接種するのか伺う。

答 高齢者など、重症化リスクの高い人を優先し、ワクチン接種を希望する全ての方に接種機会を提示できるようにする方針。

問 新型コロナウイルス感染症の医療体制については、全額公費支援している費用に、一部負担を求めるとある。

また、所得に応じた一定の自己負担が生じるのか伺う。

答 10月1日から変更になる予定だが、詳細は国で検討中である。

問 マイナンバーカードの取得状況について

七月現在の市内の保有数は37665枚

問 取得困難な高齢者や、デジタル難民の方々へ、健康保険証の代わりに、資格確認証を交付することについて伺う。

答 国が一体化の検討会をしているが、法改正も含めて、正式な通知で詳細が示される。

問 マイナンバーカードの総点検が国の方から示されているが、総点検作業に要する時間や、職員数を伺う。

答 住民基本台帳システム等と自動連携しており、点検作業は日常業務の範囲内で対応できると考えている。

その他の質問

ふるさと納税の現在の状況について。

鹿児島に寄港したクルーズ客船の観光誘致について。



個人に配布されるマイナンバーカード (みほん)



池満 渉 議員



動画はコチラ

JR湯之元駅のバリアフリー化について

問 新しい市長には期待感がある。駅舎整備とは別にホームのバリアフリー化を任期中の令和6年度に早められないか。

答 コロナ禍もあり、早めるという判断は難しいが、財政負担割合も含めてJRと更に協議を深め、バリアフリー化を進める。

デジタル化推進で業務上の懸念はないか

答 コロナ禍もあり、早めるという判断は難しいが、財政負担割合も含めてJRと更に協議を深め、バリアフリー化を進める。

セキュリティへの職員意識の向上が重要

問 市民のスマホ普及率は、どれ位か。



バリアフリー化が待たれる JR湯之元駅

答 市民に解りやすい広報等を心がけていく。

その他の質問

● 商店・食堂などの閉店について。

● 継続中の市長対話について



坂口 洋之 議員



動画はコチラ

洋上風力発電計画の考えを伺う

問 串木野港沖の計画は、知らない市民が多い。市民への説明会を。

答 事業者に丁寧な説明を求めていく。

推進するべきか慎重に判断する

問 いちき串木野市は、協議会も設置し会議の内容、環境調査の結果等、市のホームページで公開されている。

答 計画には市民の様々な意見がある。県の洋上風力発電研究会において情報収集する。

吹上高校のスクールバスの現状は

問 いちき串木野市は協議会も設置されたが、海域が隣接する本市の環境や漁獲への影響はどうか。

答 環境影響アセスメントの中で確認され漁協に説明され

問 鹿兒島交通のスクールバス、路線バスの廃止・減便による通学の影響は。



いちき串木野市洋上風力発電調査研究協議会の様子

9月からバスは廃止された

答 どのような情報を、どのタイミングで出すか検討する。

吹上高校のスクールバスの現状は

問 鹿兒島交通のスクールバス、路線バスの廃止・減便による通学の影響は。

答 住民と情報を共有し、市民に公共交通を利用していたことや、事業者への協力を求めている。

吹上高校のスクールバスの現状は

問 鹿兒島交通のスクールバス、路線バスの廃止・減便による通学の影響は。

答 住民と情報を共有し、市民に公共交通を利用していたことや、事業者への協力を求めている。

吹上高校のスクールバスの現状は

問 鹿兒島交通のスクールバス、路線バスの廃止・減便による通学の影響は。

答 住民と情報を共有し、市民に公共交通を利用していたことや、事業者への協力を求めている。

吹上高校のスクールバスの現状は

問 鹿兒島交通のスクールバス、路線バスの廃止・減便による通学の影響は。

答 住民と情報を共有し、市民に公共交通を利用していたことや、事業者への協力を求めている。



黒田 澄子 議員



動画はコチラ

映像で送受信可能なLIVE119の導入を

問 LIVE119映像通信機能の仕組みは。

答 119番通報者のスマートフォンを利用し、通報者と通信指令室で、映像の送受信が可能になるシステムである。

問 LIVE119映像通信機能の仕組みは。

答 119番通報者のスマートフォンを利用し、通報者と通信指令室で、映像の送受信が可能になるシステムである。

問 LIVE119映像通信機能の仕組みは。

問 傷の応急処置や指を切断した時の対応などアドバイスができ、効果的である。

答 全国的な導入状況はどうか。

問 全国的な導入状況はどうか。

答 公的な公表はないが、2020年から、首都圏を中心に普及している。

問 傷の応急処置や指を切断した時の対応などアドバイスができ、効果的である。

答 全国的な導入状況はどうか。

問 全国的な導入状況はどうか。

答 公的な公表はないが、2020年から、首都圏を中心に普及している。

問 傷の応急処置や指を切断した時の対応などアドバイスができ、効果的である。

答 全国的な導入状況はどうか。



映像で救命指示や患者の様子を伝えられるLIVE119

問 10月1日からの減便・廃止の提案が鹿兒島交通からあったが、生徒への影響を回避できるよう進めていく。

答 伊集院から吹上方面の昼間の減便により、日中何時間の空白になるのか。

問 伊集院から吹上方面の昼間の減便により、日中何時間の空白になるのか。

答 減便により最大4時間空白となる。

問 市民でありながら移動手段の選択がなくなるが、しっかりとした検証をするべきではないか。

答 住民と情報を共有し、市民に公共交通を利用していたことや、事業者への協力を求めている。

問 市民でありながら移動手段の選択がなくなるが、しっかりとした検証をするべきではないか。

答 住民と情報を共有し、市民に公共交通を利用していたことや、事業者への協力を求めている。

問 市民でありながら移動手段の選択がなくなるが、しっかりとした検証をするべきではないか。

答 住民と情報を共有し、市民に公共交通を利用していたことや、事業者への協力を求めている。

問 市民でありながら移動手段の選択がなくなるが、しっかりとした検証をするべきではないか。

答 住民と情報を共有し、市民に公共交通を利用していたことや、事業者への協力を求めている。

問 市民でありながら移動手段の選択がなくなるが、しっかりとした検証をするべきではないか。

答 住民と情報を共有し、市民に公共交通を利用していたことや、事業者への協力を求めている。

問 市民でありながら移動手段の選択がなくなるが、しっかりとした検証をするべきではないか。

答 住民と情報を共有し、市民に公共交通を利用していたことや、事業者への協力を求めている。

問 市民でありながら移動手段の選択がなくなるが、しっかりとした検証をするべきではないか。

答 住民と情報を共有し、市民に公共交通を利用していたことや、事業者への協力を求めている。

問 市民でありながら移動手段の選択がなくなるが、しっかりとした検証をするべきではないか。

答 住民と情報を共有し、市民に公共交通を利用していたことや、事業者への協力を求めている。

問 市民でありながら移動手段の選択がなくなるが、しっかりとした検証をするべきではないか。

答 住民と情報を共有し、市民に公共交通を利用していたことや、事業者への協力を求めている。

問 市民でありながら移動手段の選択がなくなるが、しっかりとした検証をするべきではないか。

答 住民と情報を共有し、市民に公共交通を利用していたことや、事業者への協力を求めている。

問 市民でありながら移動手段の選択がなくなるが、しっかりとした検証をするべきではないか。

答 住民と情報を共有し、市民に公共交通を利用していたことや、事業者への協力を求めている。



住民主体の地区公民館運営を！

請願第1号

骨髄等移植ドナー支援に関する請願

提出者：中川 ひとみ氏
紹介議員：下園 和己・漆島 政人・福田 晋拓

→ 全会一致で 採択

請願趣旨 かがしま骨髄バンク推進連絡会議では、白血病をはじめとする血液疾患のため骨髄移植などが必要な患者と、骨髄を提供するドナーをつなぐ公的事業である骨髄バンクの鹿児島県内における登録推進のボランティア活動を行っています。日本骨髄バンクを介して骨髄等を提供された市民の方へ助成を検討してください。

請願第2号

ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、2024年度政府予算に係る意見書採択の請願について

提出者：山下 博司氏
紹介議員：坂口 洋之

- 請願事項**
1. 少人数学級の早期拡充や教職員の負担軽減を図るため、各自治体が計画的・安定的な教職員の配置ができるよう国において教職員定数の改善に取り組むこと。
 2. 義務教育の機会均等と教育水準の維持向上のため、必要な財源は国の責務として保障すること。

賛成討論

少人数学級の早期拡充や教職員の負担軽減を図るため各自治体が計画的な教職員の配置ができるよう、国において教職員定数の改善に取り組むことについて、この請願は県議会や県内の他の議会でも採択されており、子どもたちや教職員の方々の切実な声に応えることが急務であるため賛成。

不採択

国は、来年度も教員の業務支援員や学習支援員の更なる増員と、部活動の地域移行を模索するなど、教員の負担軽減に取り組もうとしている。
『国も地方も多くの課題を抱えており解決には段階的な対応』を取るべきであるため反対。

反対討論

◆請願賛否表

請願	件名	賛否表 (並松議員は議長のため、表決には参加しない)														結果				
		中村 漣	福 田	長 倉	下 園	佐 多	是 枝	富 迫	重 留	福 元	山 口 政	中 村 聡	留 盛	黒 田	下 御 領		山 口 初	坂 口	漆 島	池 満
請願第2号 ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、2024年度政府予算に係る意見書採択の請願についてのうち	1. 少人数学級の早期拡充や教職員の負担軽減を図るため、各自治体が計画的・安定的な教職員の配置ができるよう国において教職員定数の改善に取り組むこと。の部分	×	×	×	○	○	○	×	×	欠	×	×	×	×	○	○	×	×	-	不採択
	2. 義務教育の機会均等と教育水準の維持向上のため、必要な財源は国の責務として保障すること。の部分	×	×	×	○	×	○	×	×	欠	×	×	×	×	○	○	×	×	-	不採択



中村 清栄 議員



動画はコチラ

スポーツコンベンションの取組み状況は施設利用促進協会を中心に誘致に取組む

問 昨年度の状況は。
答 合宿等で宿泊及び体育施設を利用した県外団体は、62団体、延べ7092人。

問 日置市スポーツ・文化合宿誘致推進事業の実績と課題は。
答 昨年度実績は142件、895万3千円で件数・金額は3年度より増えているが、この合宿補助金は今年度までの事業なので、今後の営業活動などを充実させていく必要がある。

問 日置市スポーツ・文化合宿誘致推進事業の実績と課題は。
答 昨年度実績は142件、895万3千円で件数・金額は3年度より増えているが、この合宿補助金は今年度までの事業なので、今後の営業活動などを充実させていく必要がある。

容の中で、本市のチームや部活動などに交流の場を計画し、本市のスポーツ活性化に取り組まないか。
答 今後は誘致だけでなく、合宿団体との交流についての取組みもできないか、協会に提案していく。

保育士確保の課題に對しての対応は現場の意見を聞き、効果的な取組を検討

問 保育士確保の具体的な取組みは。
答 保育関係業務に特化した無料職業紹介を行う「日置市保育のおしごと支援センター」を立ち上げた。

問 保育士確保の具体的な取組みは。
答 保育関係業務に特化した無料職業紹介を行う「日置市保育のおしごと支援センター」を立ち上げた。また、保育士養成校との意見交換や、アンケート調査を実施していく。



こども未来課内に窓口を設置してある「保育のおしごと支援センター」

して、宿舍借り上げ事業があるが、本市にも検討できないか。
答 事業実施の検討を促す声がある一方で、長年就業している保育士等へは支給されないことから、職場内での、不均衡が生じることを懸念する声もある。

問 おしごと支援センターはどんなことを支援していくのか。
答 オンラインフォーム等で申請ができ、就業相談、転職等の悩み相談などについて利用でき、希望に合う求人施設の紹介等支援していく。

建設中の新クリーンセンターの現状を調査 令和5年8月22日(火) 文教厚生



建設が進む新クリーンセンター

調査箇所・目的
・南薩地区新クリーンセンターの現状及び稼働後の本市の課題についての調査

◆現状
工事の進捗率は、令和5年7月末現在で約25%、本年10月末には、概ね50%になる予定で、令和6年9月の供用開始に向けて順調に工事が進んでいる。

◆課題
稼働後に排出される焼却灰の処分と組合運営のため支出する負担金の抑制。

まとめ

焼却灰は、北九州市等の処分場へ定期的には有料で持ち込んでいる。
現在はセメント材料として有効活用しているが、需要の低下や運搬コストの増加を考えると、新組合の中での処分ができないか協議中である。
また、稼働後のごみの搬入量を少しでも抑制するため、ごみの資源化やリサイクル化、生ごみ回収などを徹底し、ごみの減量化を進め、負担金の抑制に努める必要があると考える。



決算審査

脱炭素・DX社会への挑戦

令和4年度の決算は、8月25日の本会議で決算審査特別委員会に付託され、9月20日に当委員会を開催し、分科会の報告をし、審査を行いました。

歳入は307億9364万円、歳出は295億2763万円、財政調整基金残高41億3246万円、市債残高は307億6141万円。

主な質疑

総務企画分科会

問 しごと発見！高校生のための合同企業説明会を開催し、吹上高校及び鹿児島城西高校2年生を対象に、地元への就職機会に向けた企業の魅力を紹介したとあるが、昨年度、地

元企業に就職した高校生は何人か。

答 吹上高校が6人、鹿児島城西高校が8人の計14人であった。

問 119番で受け付ける多言語コールセンターの対応は、何力国語対応なのか。また昨年度の実績と、その対応件数により、委託料が変わるのか。

答 21カ国語の対応であり、令和4年度は一件も使用していない。委託契約は定額の契約で、対応件数で変わることはない。

文教厚生分科会

問 マイナンバーカード交付に伴うデジタル化の推進により、どのような業務の効率化につながり、また効果があったのか。

答 土曜日・日曜日問わず、コンビニでの各種証明書の発行が可能となるほか、医療機関での受付など、市民サービスの向上に大きく貢献したと考える。

問 生活保護費について、受給者の世帯割合と未就労者の状況はどうだったのか。

答 令和5年3月現在で、343世帯、474人であり、高齢者世帯が一番多く、次に障がい者世帯、傷病者世帯となっている。

また、未就労の世帯については、就労支援と連携して、早期の就職につながるようハローワークへ同行したり、就労への意欲高揚を図りながら自立を促している。

産業建設分科会

問 松くい虫駆除事業で、航空防除と地上散布の2つの方法で、実施されているが効果はどうか。

答 防除については、空中散布の方が効果は高いと考えているが、人家や墓地に近い場合は、地上散布を実施している。

問 農地整備において、多面的機能支払交付金事業について、長寿命化事業に関する国の内示率が、年々低下しているのはなぜか。

答 国の予算が変わらない中、長寿命化に取り組む農地面積が広がったことにより、配分される割合が少なくなったことが理由である。

討論

国民健康保険特別会計

賛成

高齢化が進み、国保財政も厳しい状況ではあるが、保険料収入や予算執行による事業の実績や成果は評価できるものであるので賛成である。

反対

高すぎる国保税は引き下げべきであり、国保税を払えない滞納者へも正規の保険証を発行し、医療を受ける権利を保障すべきであるので反対である。

一般会計

賛成

雇用については、人件費の削減等のメリット、マイナンバーカードについては、その利便性において住民サービスの向上につながっているため賛成である。

反対

より非正規の会計年度任用職員が多いことや、個人番号カード事業の情報漏えいのリスクなど問題だと考えるので反対である。

後期高齢者医療特別会計

賛成

広域連合での運営でなければ、本市加入者の医療費は賄えない状況であると考え、今後の更なる少子高齢化を考えると反対を唱える理由はなく、賛成である。

反対

75歳以上には医療保険料負担は重く、滞納者への短期保険証の発行は冷たいと考える。この医療制度そのものに反対である。

介護保険特別会計

賛成

一般介護予防事業の成果もみられ、評価できる。助け合いの介護保険制度でもあり、たいへん大事な制度であるので賛成である。

反対

見直しの度に負担額が増え、サービスは利用しにくくなっており、介護する人される人が安心できる制度になっていないので反対である。

◆令和4年度 一般会計・特別会計の決算認定額と採決の結果 (議長は表決に参加しない。今回は一人欠席。)

区分	歳入決算	歳出決算	差引	採決の結果	
一般会計歳入歳出決算	307億9364万円	295億2763万円	12億6601万円	賛成16：反対1	
特別会計	国民健康保険 歳入歳出決算	63億9574万円	62億2771万円	1億6803万円	賛成16：反対1
	国民宿舍事業 歳入歳出決算	1億4189万円	1億4189万円	0円	認定
	健康交流館事業 歳入歳出決算	1億1781万円	1億1781万円	0円	認定
	温泉給湯事業 歳入歳出決算	604万円	521万円	83万円	認定
	介護保険 歳入歳出決算	57億8763万円	54億4917万円	3億3846万円	賛成16：反対1
	後期高齢者医療 歳入歳出決算	8億1797万円	8億1539万円	258万円	賛成16：反対1
	水道事業会計決算	9億7920万円	8億4212万円	1億3708万円	認定
下水道事業会計決算	8億843万円	4億9285万円	3億1558万円	認定	

※決算額は、1万円未満を切り捨て掲載しているため、額が一致しない場合があります。

議員と語る会の

申し込みについて(募集)

☆日置市議会では、市民グループや各種団体などとの意見交換会の参加団体を募集しています。

開催期間

令和6年1月上旬から2月下旬
(議会閉会中)まで

開催日

上記開催期間中で各団体などの都合の良い日に開催します。

募集団体

市内で構成される5人以上のグループおよび団体など

申込方法

意見交換したいテーマおよび簡単な理由を記載して議会事務局に開会希望日の2週間前までには申し込みをしてください。なお、申込用紙は本庁議会事務局と各支所市民係窓口に準備してあります。



次の12月定例会は

日	月	火	水	木	金	土
11/26	27	28	29	30	12/1	2
	本会議 (初日)					
3	4	5	6	7	8	9
	本会議(一般質問)			委員会 (補正予算)		
10	11	12	13	14	15	16
			予算審査 特別委員会			
17	18	19	20	21	22	23
					本会議 (最終日)	

※日程は、都合により変更になる場合もありますので、ご了承ください。



まちのきまりが 変わりました

令和6年度より飯牟礼幼稚園・土橋幼稚園を東市来幼稚園に

統合します。



市営住宅等の入居者資格要件を

緩和します。

パートナーシップ宣誓制度導入に伴う一部改正です。



編集後記

太陽国体から51年ぶりに鹿児島で国体が開催されました。国体と呼ばれるのは今年が最後で、次の大会からは国民スポーツ大会と名称が変わります。その記念すべき大会の炬火の採火式に親子で参加することができました。

残念ながら天候が悪く、太陽の光からではなく、火打石での採火式となりました。

開会式にも薩摩日置鉄砲隊の一員として、火縄銃の演武に親子で参加しましたが、たぶん私は最後、運が良ければ息子ももう一度大会に参加できるかもしれません。

いい体験ができ、本当に「燃ゆる感動がごしま国体」となりました。(中村尉司)

《発行責任者》

議長 並松 安文

《広報編集委員会》

委員長 山口 初美
委員 長 坂口 洋之
委員 長 池満 涉
委員 員 漆島 政人
委員 員 中村 尉司
委員 員 山口 政夫
委員 員 重留 健朗
委員 員 富迫 克彦
委員 員 佐多 申至

” ” ” ” ” ”